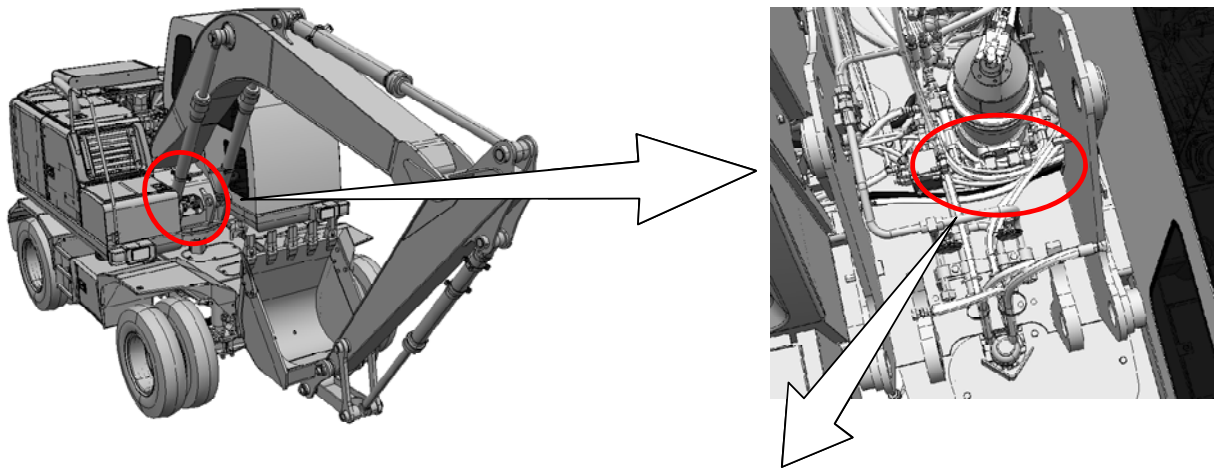


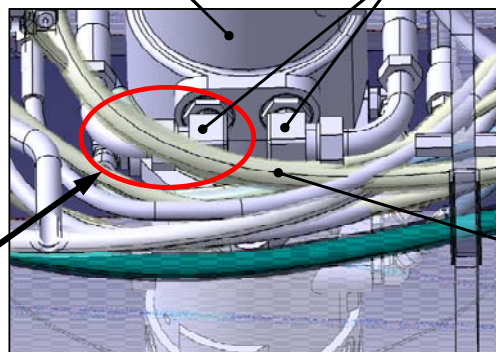
【改善箇所説明図】



旋回継手

配管継手

基準不適合発生箇所

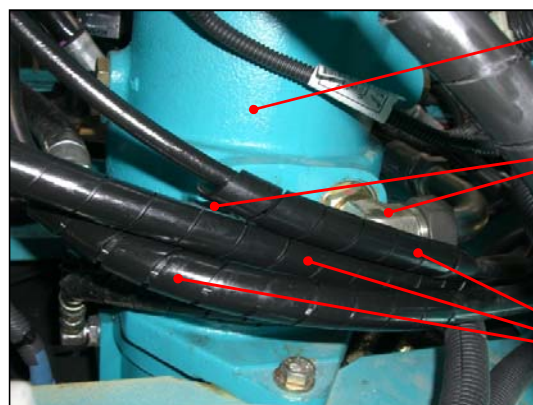


走行用油圧ホース

平成20年4月18日付届出番号「2101」のリコール届出において、リコール作業の作業指示が不適切なため、走行用油圧ホースに保護部材が追加されていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ホースが車体の振動等により旋回継手の配管継手と接触することにより摩耗し、最悪の場合、作動油が漏れ、走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、走行用油圧ホースを点検し、保護部材が追加されていないものは保護部材を追加するとともに、ホースが摩耗しているものは新品に交換する。



旋回継手

配管継手

ホース保護部材

注) □内は追加部品を示す。

識別：ホースの保護部材が装着されていることで識別する。